

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年10月15日(2020.10.15)

【公開番号】特開2019-186(P2019-186A)

【公開日】平成31年1月10日(2019.1.10)

【年通号数】公開・登録公報2019-001

【出願番号】特願2017-115617(P2017-115617)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月4日(2020.9.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行う遊技機において、

演出に関する設定が可能な状態であることを示す演出設定画像と、演出設定項目を含む複数の項目を示す特定画像と、通常状態よりも遊技者にとって有利な有利状態における遊技画像とを含む複数種類の画像を表示する表示手段と、

前記表示手段に表示された前記遊技画像を前記特定画像に切り替えるための特定操作を受け付ける特定操作受付手段と、

前記表示手段に表示された前記遊技画像を前記演出設定画像に切り替えるための所定操作を受け付ける所定操作受付手段と、を備え、

前記遊技画像の表示中であり、特定音量で当該遊技画像に対応する音が出力されている状態で前記特定操作によって当該遊技画像から前記特定画像に切り替えられる場合に、当該特定画像の表示中において当該特定音量よりも音量を低下させ、

前記特定画像の表示中であり、前記特定音量よりも音量を低下させた状態で遊技開始に関する操作が行われたときに、当該特定音量となるように音量を復帰させた状態で前記遊技画像を再度表示し、

前記特定画像の表示中であり、前記特定音量よりも音量を低下させた状態で特定時間が経過したときに、当該特定音量よりも音量を低下させた状態で前記遊技画像を再度表示し、その後、前記遊技開始に関する操作が行われたときに、当該特定音量となるように音量を復帰させ、

前記特定画像の表示中であり、前記特定音量よりも音量を低下させた状態で前記遊技開始に関する操作とは異なる操作であって前記遊技画像を表示させるための操作が行われたときに、当該特定音量よりも音量を低下させた状態で前記遊技画像を再度表示し、その後、遊技開始に関する操作が行われたときに、当該特定音量となるように音量を復帰させ、遊技終了後に所定時間が経過したときに音量を低下させ、

前記特定操作が行われたことによって前記遊技画像から前記特定画像に切り替えられて前記特定音量よりも音量が低下した後、当該特定音量よりも音量が低下した状態で当該特定画像から前記演出設定画像に切り替えられる場合と、前記所定操作が行われたことによって前記遊技画像から前記演出設定画像に切り替えられて前記特定音量よりも音量が低下する場合とがあり、

前記特定操作および前記所定操作のいずれの受け付けも、遊技終了後に前記所定時間が経過する前に有効化され、

前記遊技機は、遊技者にとっての有利度を設定するための設定値のうち、設定中の設定値を確認するための設定確認状態に制御する設定確認状態制御手段をさらに備え、

遊技者に有利な有利状態において所定音量で音が出力されているときに前記設定確認状態に制御される場合に、当該設定確認状態において当該所定音量よりも音量を低下させる、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(A) 遊技を行う遊技機において、

演出に関する設定が可能な状態であることを示す演出設定画像と、演出設定項目を含む複数の項目を示す特定画像と、通常状態よりも遊技者にとって有利な有利状態における遊技画像とを含む複数種類の画像を表示する表示手段と、

前記表示手段に表示された前記遊技画像を前記特定画像に切り替えるための特定操作を受け付ける特定操作受付手段と、

前記表示手段に表示された前記遊技画像を前記演出設定画像に切り替えるための所定操作を受け付ける所定操作受付手段と、を備え、

前記遊技画像の表示中であり、特定音量で当該遊技画像に対応する音が出力されている状態で前記特定操作によって当該遊技画像から前記特定画像に切り替えられる場合に、当該特定画像の表示中において当該特定音量よりも音量を低下させ、

前記特定画像の表示中であり、前記特定音量よりも音量を低下させた状態で遊技開始に関する操作が行われたときに、当該特定音量となるように音量を復帰させた状態で前記遊技画像を再度表示し、

前記特定画像の表示中であり、前記特定音量よりも音量を低下させた状態で特定時間が経過したときに、当該特定音量よりも音量を低下させた状態で前記遊技画像を再度表示し、その後、前記遊技開始に関する操作が行われたときに、当該特定音量となるように音量を復帰させ、

前記特定画像の表示中であり、前記特定音量よりも音量を低下させた状態で前記遊技開始に関する操作とは異なる操作であって前記遊技画像を表示させるための操作が行われたときに、当該特定音量よりも音量を低下させた状態で前記遊技画像を再度表示し、その後、遊技開始に関する操作が行われたときに、当該特定音量となるように音量を復帰させ、遊技終了後に所定時間が経過したときに音量を低下させ、

前記特定操作が行われたことによって前記遊技画像から前記特定画像に切り替えられて前記特定音量よりも音量が低下した後、当該特定音量よりも音量が低下した状態で当該特定画像から前記演出設定画像に切り替えられる場合と、前記所定操作が行われたことによって前記遊技画像から前記演出設定画像に切り替えられて前記特定音量よりも音量が低下する場合とがあり、

前記特定操作および前記所定操作のいずれの受け付けも、遊技終了後に前記所定時間が経過する前に有効化され、

前記遊技機は、遊技者にとっての有利度を設定するための設定値のうち、設定中の設定値を確認するための設定確認状態に制御する設定確認状態制御手段をさらに備え、

遊技者に有利な有利状態において所定音量で音が出力されているときに前記設定確認状態に制御される場合に、当該設定確認状態において当該所定音量よりも音量を低下させる、

(1) 遊技を行う遊技機（たとえば、スロットマシン、パチンコ遊技機）において、遊技に関する情報が示された特定画像（たとえば、図2(b)に示すメニュー画像）と

、当該特定画像とは異なる遊技画像（たとえば、図2（a）に示す遊技画像）とを含む複数種類の画像を表示する表示手段（たとえば、液晶表示器51）と、

前記表示手段に表示された前記遊技画像を前記特定画像に切り替えるための特定操作（たとえば、プッシュボタン56の操作）を受け付ける特定操作受付手段（たとえば、プッシュボタン56）とを備え、

前記遊技画像の表示中に特定音量で当該遊技画像に対応する音が出力されている状態で前記特定操作によって当該遊技画像から前記特定画像に切り替えられる場合に、当該特定画像の表示中において当該特定音量よりも音量を低下させ（たとえば、図2（b）に示すように、遊技画像からメニュー画像に切り替わったときに図2（a）に示す有利状態中の音量5よりも低い音量0になる）、

前記特定画像の表示が終了したときに、前記特定音量よりも音量を低下させた状態で前記遊技画像を再度表示することが可能であり（たとえば、図2（e）に示すように、図2（a）に示す有利状態中の音量5よりも低い音量0で再びメニュー画像から遊技画像に切り替わる）、

遊技終了後に所定時間（たとえば、図2（a）に示す遊技画像から図2（e）に示す遊技画像への切替条件となる遊技終了後の経過時間の1分間）が経過したときに音量を低下させ（たとえば、図2（e）に示すように、再びメニュー画像から遊技画像に切り替わったときに図2（a）に示す有利状態中の音量5よりも低い音量0になる）、

前記特定操作の受け付けは、遊技終了後に前記所定時間が経過する前に有効化される（たとえば、図2（a）に示すように、左右キーの操作は遊技終了後の5秒後に有効になる）。